

日本国民救援会 第53回 全国大会に参加

救援新聞 から転載

議員 代議士 市支部、そして明治乳業 業 議 守 岩 本 哲 男 未から開催した明治乳業 議 議 岩 本 哲 男 美術展について報告しま



岩本 哲男 三展大会、6月には泊りかぎの滞り交流会等 香の和を深めることが 来、成功に向けての大きな

成功で密着地元

美術展

現在東京で逆転勝利をめざす たかをかえ、争議団として「体制を市内自治協力の協力で掲げへの張り出しと回覧をもち、市川市広いけるのか」との議論を通して 千葉県本部と相談し、救援美術展への取組を決めました。 実行委員会準備会の立ち上げは、争議とはあまの縁の無い団体も要請に 20団体に参加して頂き、さらに賛同団体27、個人賛同者160名を組織することができました。 この8月間の取組で得た地元 地域への密着した活動を教訓として、 秋の明治乳業社前行動1千名の取組に向け、さらに頑張りたいと 決意しています。最後に、美術展の中 来、成功に向けての大きな

明治乳業争議支援の美術展会場で 「農民」新聞報道記者からの取材

国内最大手の乳業会社、明治乳業を相手取り、裁判をたたかっている明治乳業争議団。食の安全を無視し、たもうけ主義と不当な労働者いじめを告発し、「労働者が健康に働ける職場でこそ本当にいい食品ができる」と訴えています。このたたかいを支援する美術展が、千葉県市川市で七月二日ま



井修 大争議 団副 長

「勝ち目はない」といわ 新聞06年8月14日報道 された高裁の審理では、私た から転載) 大井十五人の原告団を束ねて、 大阪争議団の団長もつとめる。 皆から「大井ちゃん」と呼ばれ 慕われる長野県出身の河内のオッ チャン。会社・「志宝会」と激しく争った時代に支部長・ 執行委員と常に組合支部の要職を勤め続けた。支部を乗っ 取られた後も毎年組合役員に立候補を続け、常に論戦の 中心になってきた。「大井ちゃんが発言するかせんで 支部大会の終わる時間が変わってくる」といわ れた程。 先日行われた大阪争議支援チアリングフェス タでは寸劇「姉チャンガムの誓い」にも挑んだ。 最近には必要にせまられて、パソコン・メールも 使いこなす(?) 困った時の「大井ちゃん頼み」で、あれもこ れもとの細い両肩に背負って頑張る。 二〇〇二年十月に定年を迎えたが「争議が解 決した時が本当の定年」と自分に言い聞かせ、 奥さんと家族に支えられながら飛び回っている。

今秋から来春が正念場の明治乳業争議

東京高裁で証人審尋が終了し最終弁論・結審(12月4日)を迎える市川工場事件。 そして、都労委で来春には実質審理に向かう全国事件と併せ、大きな節目を迎える明治乳業争議。 支援共闘会議と争議団は、この到達点を踏まえ、今秋から来春が「全面解決への局面を切り開く正念場」と位置づけ、首都圏行動と全国行動を配置して奮闘中です。 具体化される各地の行動へのご支援・協力を訴えます。

高裁で12月結審という局面を迎え、10月31日に「本社前大抗議・要請行動」を配置。又、その前段行動として30(31日)(13時~18時)に本社前「座り込み行動」を行い、頑なな明治乳業の態度を突破し解決への局面打開を目指します。 行動成功に向け、最大限の参加と募金へのご協力を訴えます。

全国各地の行動

- 福岡** 「9・29 総行動」九州事業本部への「座り込み行動」、みずほ銀行支店
- 大阪** 「10・11行動」大阪新工場最寄り駅宣伝工場へ抗議・要請行動
- 愛知** 「9・30総行動」工場周囲デモと抗議・要請行動
- 石川** 「10・4 総行動」北陸工場前宣伝・要請行動、みずほ銀行
- 埼玉** 「9・30総決起行動」関東工場前座り込み・抗議要請行動
- 千葉** 「県内主要駅頭宣伝」
- 静岡・京都** 駅頭宣伝や要請行動の具体化を検討中
- 北海道** 全労連総行動に合流
- 「10・31」** 本社前大行動に大きく合流を!

明治乳業争議団 ニュース

発行 明治乳業争議団
連絡先 〒272-0015 千葉県市川市鬼高2-6-2
TEL・FAX 047-332-5698
http://tanisi-co.web.infoseek.co.jp/meinyuso/
働くルールの確立で人間性の回復を!
No. 0606号 (06年9月10日)

争議団が全国新聞に支援!

明治乳業に争議解決を迫る

10・31「社前大行動」

午後6時30分~ 明治乳業本社前

明治乳業は 長期労働争議を解決し 食の「安全・安心」を守れ!

◎10月31日(火)午後6時30分~ 明治乳業本社前

本社前座り込み行動 10月30日~31日、午後13時~18時

主催: 明治乳業争議支援共闘会議・明治乳業争議団
協賛: 全労連・東京地評・千葉労連・埼労連・茨城労連

「個人が主として」「個人が主として」

東京高裁民事5部で、中労委「不当命令取り消し」の控訴審を闘っている市川工場事件。多くの事件で異常な訴訟指揮が続く東京高裁で、異例ともいえる9回の口頭弁論を攻勢的に闘い、職分昇格・賃金資料などの求釈明と、4証人の採用を獲得しました。

途中で裁判長交代（根本裁判長→小林裁判長）を挟み、会社釈明によって明白となった、申立人らと同期・同学歴・同昇格コース（一般昇格）内でも存在する、職分・号級・賃金格差。及び、「不当労働行為意思」の圧倒的事実等など、4証人の証言を成功させました。

裁判長と証人の闘争が激化した事件の存在

第一に、地裁判決（36 低水準に据え置かれている部難波裁判長）が「有意の事実と、格差の存在が鮮明を認めし、「その余の判断 第二に、都労委段階からをまつまでもなく・・・」 会社が一貫して主張して

等として、不当労働行為意 思の圧倒的事実を免罪した 点です。求釈明で明白とな った資料によって、一般昇 格コース内でも申立人らが

事実によって改めて否定さ れました。特に、労組右傾 化を目的とする「インフォー マル組織」が、本社も関わ りながら各工場の工場長を 含む、トップ管理職らが中 心になって、短期間に全国 一斉に結成された事実が、 多くのマル秘資料等によっ て鮮明になったのです。

第三に、労働委員会も地 裁判断も「社会の趨勢に沿 う制度導入」と認定した、 職分賃金制度導入につい て、その異常性が鮮明になっ

た事です。証人の戸塚氏 （元都労委労働者委員）は、 明治乳業が昭和44年の職 分・賃金制度導入に当たり 実施した、「移行格付け試 験」が、同様の制度導入を 行った他企業には1例も見 ることが出来ない、極めて 異常な内容であったことを、 自らが関わった事件も含む

2000年3月の市川工 場閉鎖によって埼玉・茨城・ 千葉などに配転となり、県 内の運動が弱まっていま した。 これまでの運動の到達を 確認し、誰でも加盟でき運 動できるように、「個人加 盟」など一部規約改正も行

全国36事例と比較しながら鮮明にしました。

逆転勝訴判決と解決への道筋を示す 訴訟指揮を求める闘いに全力



高裁に向けた宣伝行動、支援者の皆さんと共に8月28日

議団は、この到達 点を踏まえ、高裁 に対し事実認定を 正確に行い、「中 労委命令取り消し の公正判決」を求 める宣伝・要請行 動と、団体署名を 全力で取り組んで います。

同時に、高裁が 長期争議の全面解 決に向けた訴訟指 揮を発揮し、その 道筋を示す事も司 法の重要な役割と して強く求めてい ます。今後の期日

4証人の証言を通し、明 治乳業事件が典型的な不当 労働行為・差別事件である 事が、極めて鮮明になった のです。支援共闘会議と争

争議の最終盤で 千葉県共闘会議再建される

昨年の11月 明快な指揮を取っ 以来、「このま ていた公益委員 ま人生終われな い」の一致した 思いで、自らの 事件の審理を求 め闘っている全 国事件（9事業 所32名）。こ の間、4回の調 査で、会社は 「長期に放置さ れた事件」等と して、一貫して 「却下」を主張 する等、実質審 理の開始に必死 に抵抗。この異 常な会社対応の 中で、「新事件 として審理をお こないます」と

8月23日、船橋市勤労 市民センターにおいて、明 治乳業争議支援共闘会議の

争議の最終盤で 千葉県共闘会議再建される



役員紹介と 斉藤副議長からの閉会 挨拶（左から5人目）

22年争議の最終盤に、 強力な支援共闘会議が再建 されたことは、争議団を大 きく励ましています。

高橋議長（談） 異常な企業体質の明治 乳業と22年も闘ってい るこの争議。なんとし ても「勝利解決」との思い で議長の任を受けました。 千葉共闘を再建し、全 国争議の要の部隊として 奮闘する争議団を支え、 短期決戦の構えでぞみ ます。 ご支援を宜しくお願 います。

(役員紹介)

- 議長 高橋成悟 (千葉労連副議長)
副議長 梅川正明 (千葉土建書記次長)
金田昭作 (市川・浦安労連議長)
田中恭二 (建交労具本部委員長)

鳥村新一 (松戸労連議長)
斉藤 實 (千葉県争議団副議長)
事務局長 山城重久 (船橋市職員労働組合書記長)
事務局次長 高橋登久二 (船橋労連事務局次長)
阿部武弘 (市川・浦安年金者組合書記長)
福井康良、村山東男 (当該争議団)

- 総会での当面の行動を確認
① 全国行動に呼応した主要駅宣伝
② 社長宅行動
12月3日と設定。

